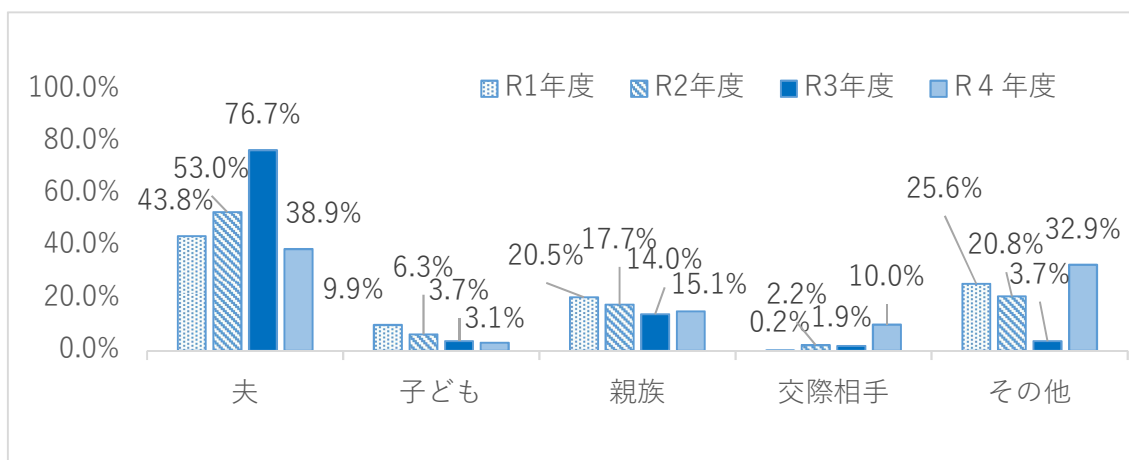


図 3-4-18 女性相談(人間関係)の内容の内訳



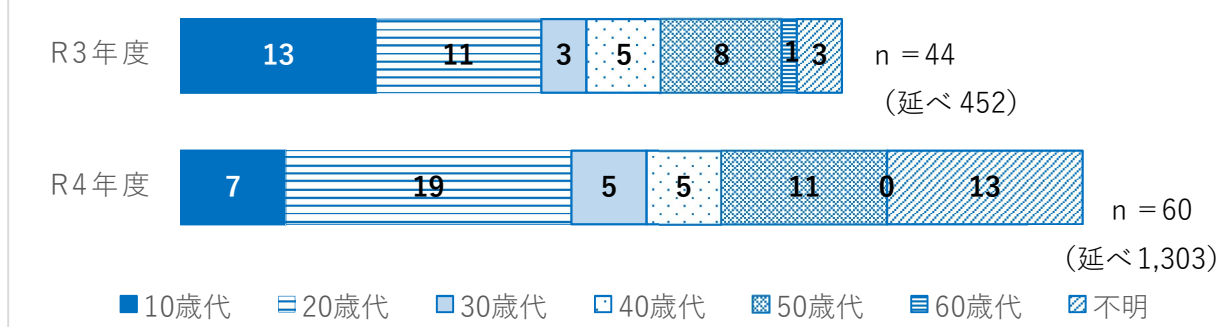
資料：鎌倉市地域共生課

エ ひきこもり相談件数（延べ件数）と対象者の年代

ひきこもり相談窓口は、令和 3 年(2021 年)度から設置され、令和 4 年(2022 年)度には、令和 3 年(2021 年)度の 3 倍近くの相談支援を行いました。一つの案件に対し、平均約 22 回の相談支援が行われています。

年代では 10 歳代、20 歳代が全体の 5 割以上を占めています（年齢不明者を除く）。中でも、いじめなどが原因で不登校になった方や、人間関係が上手くいかず退職した経験のある方が多い傾向にあります。

図 3-4-19 ひきこもり相談の件数（延べ件数）と対象者の年代



資料：鎌倉市生活福祉課

【ひきこもり】「ひきこもり」とは、単一の疾患や障害の概念ではなく、「さまざまな要因によって社会的な参加の場面が狭まり、就労や就学などの自宅以外での生活の場が長期にわたって失われている状態」と定義されています。（厚生労働省「健康用語辞典」より）